

令和6年度 1学期学校評価結果(7月実施)

長崎市立大園小学校

領域	項 目	質 問 内 容	アンケート結果	
			(肯定的割合・%)	
			児 童 生 徒	保 護 者
学校経営	教 育 目 標	教育目標を達成している	97	100
	学 校 の 雰 囲 気	明るく楽しい雰囲気である	99	100
心の教育	生 活 ・ 生 徒 指 導	ルールやマナーを身に付けている	90	96
		挨拶をよくしている	95	90
		「あ・は・は運動」を知っている	85	80
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	95	97
	い じ め 防 止 対 策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	90	91
	人 権 教 育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	98	90
	平 和 教 育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	98	87
	特 別 支 援 教 育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	95	93
確かな学力	特 色 あ る 学 校 づ く り	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	94	90
	学 習 指 導 課 ・ 教 育 課	わかりやすい授業を行っている	96	97
		家庭学習の習慣が身に付いている	90	86
	キ ャ リ ア 教 育	将来の自立に向けて適切に指導している	93	90
		長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	98	
健やかな体	保 健 ・ 衛 生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	96	93
	体 力 向 上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的生活習慣)が身に付いている	88	92
		体力向上に努めている	96	89
	食 育	食に関する教育活動を行っている	91	94
信頼される学校	安 全 管 理	児童生徒の安全に気を配っている	98	93
	情 報 提 供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	93	93
	P T A ・ 地 域 と の 連 携	学校はPTAや地域との連携がとれている	96	96
教育環境	環 境 整 備	教育環境が充実し、整備されている	96	93

学校評価の結果を受けての具体的な取組(2学期)



1. 学習面における具体的な取組, 改善のための視点

◎ 基礎基本の定着と学力の底上げ

- (1) 家庭学習の質と量の検討 (宿題+自学) ※「家庭学習の手引き」
 - ・朱を入れる ・訂正まで見届ける
 - ・目標時間の明示 自主(家庭)学習 15分×学年+15分
- (2) 読書タイムの充実と選書指導
 - 開始時間の厳守、15分間の「学びの時間」の確保。
- (3) 個の能力に応じた指導の充実
 - 「習熟の時間」の確保。個別指導(机間指導)。
 - 家庭学習も含めた個に応じた課題の設定。自学の指導・支援。
 - 個々の「向上した数値」を見える化。
- (4) 各学年の学力向上プランの遂行と検証 評価資料でプラス一問正答を

◎ GIGAスクール構想の確実な推進

- (1) 授業等での積極的な活用 → 全教室毎日一回は!!
「発信ツール」「共有ツール」を中心に有効活用
- (2) 家庭学習での活用 → 少なくとも週に一回は!!
「A1ドリル」「調べ学習」を中心に

2. 生活面における具体的な取組, 改善のための視点

◎ あいさつの励行、適切な言葉遣い

- (1) 学校でも家庭でも地域の中でも、「ありがとう名人」に!!
- (2) 気持ちのよい挨拶や感謝の言葉 「さん付け」と「ふわふわ言葉」
〇〇先生、おはようございます。 〇〇さん、おはようございます。
あいさつプラスワン(・相手の名前を付ける・立ち止まる)

◎ 「生活目標の取組」「大園小なかよしルール」の徹底

- (1) 振り返りと達成までの徹底した取組→子どもの課題意識、危機意識
- (2) 「当たり前」の意識付け
(はさみ歩き、黙々掃除、整列移動、時間を守る・・・)
- (3) 「なつははち運動」の意識付け、定着

な	なふだ	つ	つめきり	は	歯磨き
				は	はんかち
				ち	ちりがみ

◎ 一人一人に寄り添う「生活アンケート」「個人面談」の実施

- (1) アイアイ(愛愛)コミュニケーションで、その日その時即対応。
- (2) 子どもから原因を聞き(書かせ)、なぜ指導するのか理由を伝える。
- (3) 「見守る姿で」安心感を!! 「信頼する言葉掛けで」充実感を!!